



気持ち新たに 無火災を目指して

平成17年雲南市消防出初式

1月9日、平成17年の雲南市消防出初式が開催され、防火・防災への誓いを新たに消防団員約千人が三刀屋文化体育館アスパルに出勤しました。

式では速水市長が「雲南市消防団が発足して2ヶ月あまり。今年は雲南市を築き上げていく重要な年です。住民の生命・財産を守るといふ使命のもと災害のないまちづくりのためにご尽力いただきました。そして、災害のない穏や



高橋団長の訓示

かな一年となるよう祈ります」と式辞を述べました。

続いて、消防業務に功績のあった方や永年にわたり団員として従事された方々、地域の無火災に貢献された分団などへの表彰が行われました。

終わりに高橋日出男団長が「消防人としての自覚と誇りをもち、約4万6千人の市民の生活を守ることに取り組んでいただきたい」と訓辞を述べました。

式が終わると団員は三刀屋川河川敷に移動し、ラッパの合図とともに消防車両90台による一斉放水を行い、そのアーチに今年1年の火災ゼロを願いました。

衛星回線を使った大学公開講座

エル・ネット オープンカレッジ(公開講座)



12月18日、木次町のサンワ

ク木次で、衛星回線を利用した大学公開講座「エル・ネット(OPEN) オープンカレッジ」とその模様を映した番組録画が行われました。

このオープンカレッジとは、文部科学省が運用する衛星回線を使った大学公開講座のことで、受信設備のある公民館や図書館などで全国の大学の公開講座が無料で受講できます。

講座では町内外から約70人が受講し、島根大学の谷口憲治教授による「中山間地域活性化における地域流通とJ・A・自治体の役割」と題した講義がありました。

谷口教授は、過疎・高齢化が進む中山間地域での地域再生法や地域活性化のための地産地消、集落営農などのあり方を具体的な事例をもとに説明されました。

今回の講座は木次会場収録分が2月5日(15時〜)と10日(10時〜)に、三刀屋会場収録分が2月19日(15時〜)と24日(10時〜)でそれぞれ放送される予定となっています。

雲南市内では、受信施設のある掛合公民館で受講できますので、ぜひご覧ください。
また放送のほか、インターネット上(<http://www.opencol.gr.jp>)でも受講できます。

